

## OWL-PCEX9PX2SR シリーズ 取扱説明書

この度はオウルテック製品をご購入いただき誠にありがとうございます。  
本製品を正しくお使いいただくために本説明書を必ずお読みください。  
また、本説明書には保証書が含まれておりますので、大切に保管してください。



### 1. はじめに




●パッケージ内容をご確認ください。

本体	1
ロープルファイルブラケット	2
ドライバーソフト・取扱説明書CD-ROM	1
保証書	1







- 本製品はPCI-Express専用です。PCI-Expressスロットのないマザーボードにはご使用いただけません。
- 本製品は、PCケースの背面拡張スロットを1つ占有します。(ロープロファイルの場合2つ占有します。)
- 本製品には外部機器との接続用ケーブルは付属いたしません。別途お買い求めください。
- 本製品の対応インターフェイスは、シリアル(D-sub 9ピンコネクタ)インターフェイスタイプです。
- 本製品および取扱説明書は、予告無く外觀または仕様の一部を変更することがあります。
- 本書の一部または全部を無断で使用・複写・転載することはしないでください。
- 本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書ではTMおよび(R)マークは明記しておりません。

### 2. 安全上のご注意(必ずお守りください)





 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重症を負うなどの可能性があることを示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があることを示します。

	製品の取り扱いにおいて、注意を促す記号です。記号の中や近くに注意内容を記号で示します。
	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する記号です。記号の中や近くに禁止内容を記号で示します。
	製品の取り扱いにおいて、その行為を強制指示する記号です。記号の中や近くに指示内容を記号で示します。

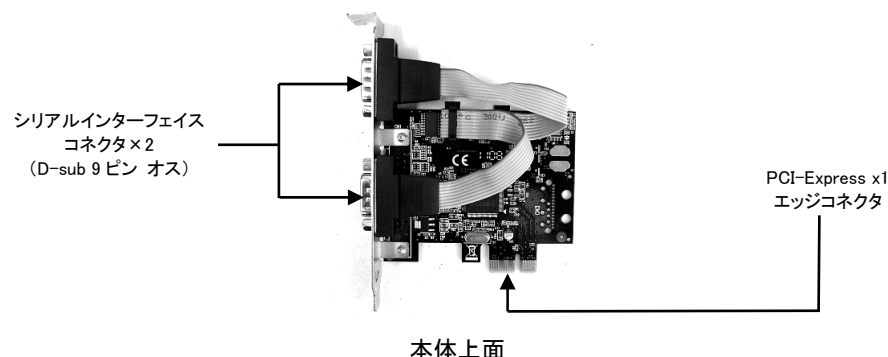
### 警告

-  本製品を製品仕様以外のスロットに接続しないでください。  
けが・感電などの事故や、パソコンや本製品・接続機器の故障の原因になります。
-  パソコンの電源が入っている状態で本製品の取り付け・取り外しは行わないでください。  
パソコンや本製品・接続機器の故障の原因になります。
-  使用中に発煙・異臭・異音・突然の電源OFF(シャットダウン)が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。  
そのまま使用されると火災・けが・感電などの事故や組み込み部品破壊の原因になりますので、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。  
お客様の独自判断で確認・点検されたことによる二次的損害(マザーボード・CPU・メモリー・HDD等の部品破壊・データ消失等)費用等の保証については、弊社は一切その責任を負いません。
-  落下等による強い衝撃を与えた場合は、そのまま使用されると火災や感電の原因になりますので、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターに点検・修理(有償)を依頼してください。
-  水・薬品等によって濡れた場合は、そのまま使用されると感電の原因になりますので、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターに点検・修理(有償)を依頼してください。
-  本製品の分解・改造をしないでください。火災や感電の原因になります。  
また本製品を分解された場合には、保証対象外になります。

### 注意

- 次のような場所で使用しないでください。
  - ・ホコリの多い場所 ・高温、低温、湿気の多い場所 ・振動、衝撃のある場所
  - ・直射日光のあたる場所 ・静電気の発生する場所 ・強磁気の発生する場所
  - ・傾斜地やぐらついた所などの不安定な場所
-  本製品は日本国内での使用を目的として販売しておりますので、日本国外でのご使用は保証対象外となります。
-  パソコンおよび周辺機器の環境や接続方法等により予期しないデータ変化が発生し、メモリー内のデータが消失することがあります。必ず定期的にデータのバックアップをしてください。  
データやプログラムの消失およびデータ・プログラムを作成した費用等の保証については、弊社は一切その責任を負いません。
-  本製品は、パソコン自作ユーザー様向けの製品です。医療機関の機器等、超高信頼性を必要とする環境での使用を前提には設計されておりません。  
これらの用途に本製品を使用され、事故・障害が生じても、弊社は一切その責任を負いません。
-  本製品は全ての環境(各種ハードウェア及びソフトウェア)においての動作を保証するものではありません。

### 3. 各部の説明



シリアルインターフェイスコネクタ (D-sub 9ピン オス×2)	シリアルインターフェイスを持つ機器とケーブルで接続します。 ※ケーブルは別途お買い求めください。
PCI-Express x1 エッジコネクタ	PCI-Express スロットを持つマザーボードに接続します。

### 4. カードの取り付け方法

#### 4-1 PCI-Express スロットへの取り付け

本製品をマザーボードの PCI-Express スロットに取り付けます。

#### ⚠ 注意事項

- PCI-Expressスロットの位置はマザーボードによって異なりますので、作業前にマザーボードの取扱説明書などでスロットの位置をあらかじめご確認ください。
- 本製品を取り付ける場合は、必ずパソコンの電源ケーブルを抜くか電源のメインスイッチをOFFにした状態で作業を行ってください。電源が入った状態で作業を行うとパソコンや本製品・接続機器の故障の原因になります。
- 作業前にドアノブなどの金属部分に触れて体の静電気を取り除いてください。体に静電気が残った状態で作業を行うとパソコンや本製品の故障の原因になります。
- 本製品を取り付ける際に、ビデオカードやその他拡張ボードに接触しないことをご確認ください。

- ①本製品を挿し込む PCI-Express スロットの位置に合わせて、PC ケースの背面拡張スロットカバーを外してください。
- ②本製品の PCI Express x1 エッジコネクタ(パラレルインターフェイス側基板)をマザーボードの PCI-Express スロットに挿し込み、ブラケットを①で外した拡張スロット部に挿し込んでください。
- ③各ブラケットをネジで固定してください。  
PC ケースがネジレス構造の場合は、ケース取扱説明書の指示に従った方法で固定してください。

#### 4-2 ロープロファイルブラケットの交換

ロープロファイルスロットに取り付ける場合はロープロファイルブラケットに交換してください。  
ロープロファイルブラケットの交換は次の手順で行ってください。

- ①ブラケット固定用ネジ(本製品の基板上2か所)を外して標準ブラケットを取り外して下さい。
- ②シリアルインターフェイスコネクタ(2個)をブラケットから取り外してください。
- ③取り外したコネクタをロープロファイルブラケットに取り付けてください。(ブラケット1つにコネクタ1つ)
- ④2つのロープロファイルブラケットのうち、1つを本製品基板に取り付けてください。
- ⑤ネジがゆるんでいないか、ブラケットが曲がっていないか確認してください
- ⑥ブラケットを交換した本製品ともう一つのブラケットをパソコン背面の拡張スロットに取り付けてください。

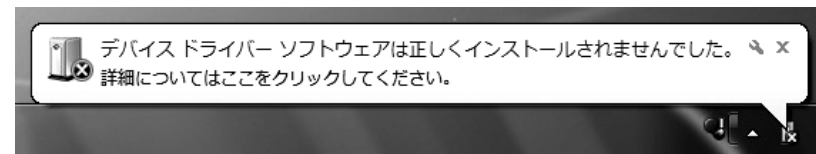
### 5. ドライバーの導入方法

パソコンに本製品のドライバーを導入します。

※Windows7を基準に解説いたしますので、Windows 8.1/8/Vista はこの方法に準じてください。

- ①パソコンの電源を ON にして起動してください。

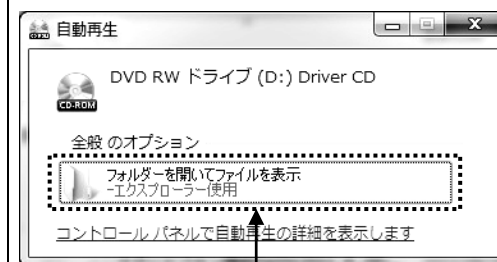
- ②起動後しばらくすると、画面右下に「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした。」とメッセージが表示されるので、本製品に付属している CD-ROM を光学ドライブに挿入してください。(Windows のバージョンによっては表示されません。)



- ③CD-ROM を認識して、自動再生のウィンドウが開いたら、「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックしてください。

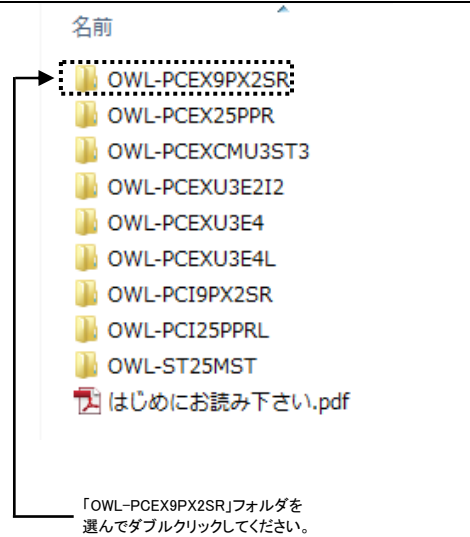
※自動再生のウィンドウが表示されない場合は、デスクトップ画面の PC もしくはコンピュータアイコンをダブルクリック、

CD-ROM の入っている光学ドライブのアイコンをダブルクリックしてください。



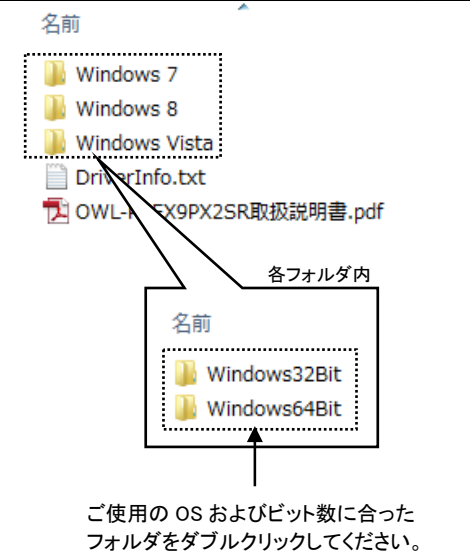
「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックしてください。

④フォルダが表示されますので、その中から「OWL-PCEX9PX2SR」フォルダを選んでダブルクリックしてください。



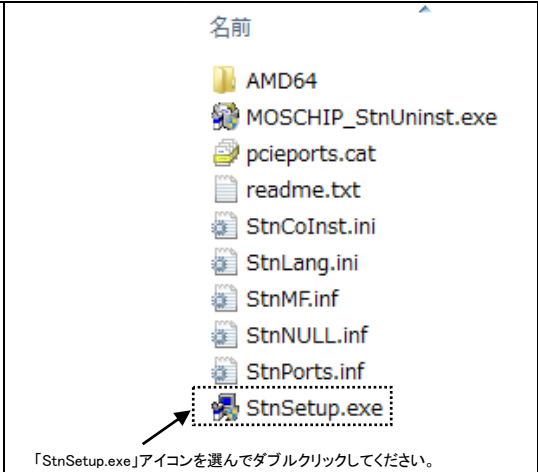
⑤各 OS の名称のついたフォルダが表示されますので、ご使用の OS とビット数に合ったフォルダを選んでダブルクリックしてください。

※ご使用の OS およびビット数が不明な場合は、画面左下の「スタート」ボタンをクリック→「コンピューター」を右クリック→「プロパティ」をクリックすると、OS の種類とビット数が確認できます。

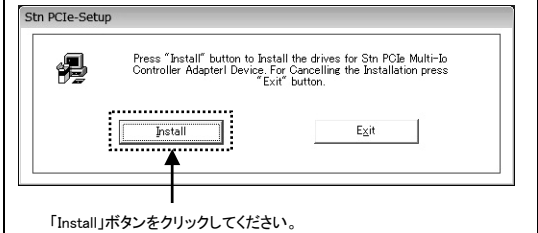


⑥フォルダ内に「StnSetup.exe」ファイルアイコンがありますので、そのアイコンを選んでダブルクリックしてください。プログラムが実行されて、ドライバーのインストール画面が表示されます。(右図は Windows64Bit フォルダを選択)

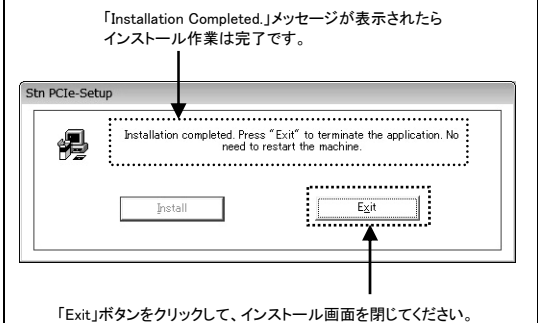
※OS によっては、管理者権限でしかプログラムを実行できない場合がありますので、「StnSetup.exe」アイコンを右クリックして、「管理者として実行」を選んで実行してください。



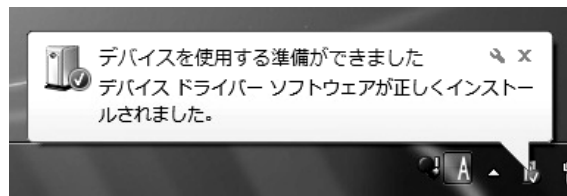
⑦ドライバーインストール画面が表示されますので、インストールを開始する場合は「Install」ボタンをクリックしてください。ドライバーのインストール作業が開始されます。



⑧インストール画面が変化して、画面上に「Installation Completed.」メッセージが表示されたら、インストール作業は完了となります。「Exit」ボタンをクリックしてインストール画面を閉じ、CD-ROM を光学ドライブから取り出してください。

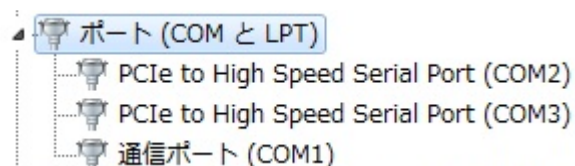


⑨パソコンを再起動してください。再起動後しばらくすると、「デバイスを使用する準備ができました／デバイスドライバソフトウェアが正しくインストールされました。」とメッセージが表示されます。



⑩以上でドライバーの導入作業は完了です。本製品と接続機器をケーブルで接続してご使用ください。

※「デバイスドライバソフトウェアが正しくインストールされました。」のメッセージが表示されない場合は、デバイスマネージャのポート(COMとLPT)が以下のようにになっていることを確認してください。



COM2とCOM3が正常にインストールされたドライバーです。  
(表示されるポートやCOMの番号はご使用のパソコン環境により変わります。)

正常にインストールされない場合はパソコンの電源をOFFにして「4. カードの取り付け方法」から作業をやり直してください。  
それでも正常にインストールされない場合は、弊社ホームページ(URL <http://www.owitech.co.jp>)のメールフォームよりお問い合わせいただくか、製品保証書に記載されている弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

## ⚠ 注意事項

- 接続する機器によっては、使用するケーブルの内部結線仕様が決められている場合があります。内部結線仕様はクロス結線またはストレート結線の2通りありますので、使用する機器に合ったケーブルをご使用ください。
- 接続する機器によっては、転送速度やパリティなどの項目の設定が必要となる場合があります。設定内容につきましては、接続する機器の説明書に従ってください。

## 6. 製品仕様

インターフェイス	外部インターフェイス ・シリアルポートインターフェイス(D-sub 9ピン オスコネクタ×2)  パソコン側インターフェイス ・PCI-Express x1インターフェイス(PCI-Express1.1規格に準拠)
対応OS	Windows 8.1/8/7/Vista